DIALOG(R)File 347:JAPIO

(c) 2001 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

01961522

Image available

LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE

61-175622 [JP 61175622 A]

PUB. NO.: PUBLISHED:

August 07, 1986 (19860807)

INVENTOR(s): ARAKI RYOSUKE

APPLICANT(s): SEIKO EPSON CORP [000236] (A Japanese Company or Corporation)

, JP (Japan)

APPL. NO.:

60-016746 [JP 8516746]

FILED:

January 31, 1985 (19850131)

INTL CLASS:

[4] G02F-001/133; G09F-009/35

JAPIO CLASS: 29.2 (PRECISION INSTRUMENTS -- Optical Equipment); 44.9

(COMMUNICATION -- Other)

JAPIO KEYWORD:R011 (LIQUID CRYSTALS); R097 (ELECTRONIC MATERIALS --

Metal Oxide Semiconductors, MOS)

JOURNAL: Section: P, Section No. 530, Vol. 10, No. 387, Pg. 56,

December 25, 1986 (19861225)

ABSTRACT

PURPOSE: To increase redundancy to a wire defect and to improve remarkably yield by adding a MOS type capacitor to a data wire.

CONSTITUTION: The capacitor of the MOS type is formed by forming n electrode 23 with a thin semiconductor film 22 formed on a transparent insulating substrate 11 and a thin insulator film 24 in-between. A diffusion layer 25 is formed with the electrode 23 as a mask in the stage of forming the diffusion layer 25 of a transistor to form a wiring 25 connecting one electrode of the MOS type capacitor. The electrode 23 is electrically connected to the data wire 3 positioned with the thin insulator film 14 in-between and the aperture of the film 14. The simultaneous formation of the capacitor to be added to the data wire is made possible during the treatment in the process for production of the thin film transistor by incorporating the above-mentioned construction.

DIALOG(R)File 345:Inpadoc/Fam.& Legal Stat

(c) 2001 EPO. All rts. reserv.

5667342

Basic Patent (No, Kind, Date): JP 61175622 A2 860807 < No. of Patents: 001>

LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE (English)

Patent Assignee: SEIKO EPSON CORP Author (Inventor): ARAKI RYOSUKE IPC: *G02F-001/133; G09F-009/35 JAPIO Reference No: *100387P000056;

Language of Document: Japanese

Patent Family:

Patent No Kind Date Applic No Kind Date

JP 61175622 A2 860807 JP 8516746 A 850131 (BASIC)

Priority Data (No,Kind,Date): JP 8516746 A 850131

/10-1=-10-22:144001-0558694801352227 P 55

19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61-175622

⑤Int Cl.⁴

識別記号 118 厅内整理番号

砂公開 昭和61年(1986)8月7日

G 02 F 1/133 G 09 F 9/35 D-8205-2H 6615-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

49発明の名称

液晶表示装置

②特 願 昭60-16746

20出 願 昭60(1985)1月31日

②発 明 者

荒木 亮輔

諏訪市大和3丁目3番5号 株式会社諏訪精工舎内

⑪出 願 人 セイコーエプソン株式

東京都新宿区西新宿2丁目4番1号

会社

邳代 理 人 弁理士 最 上 務

P) AEE

し 発明の名称

放晶表示装置

2. 特許請求の顧問

 ライバー内蔵型のアクティブマトリックス英板を 用いたことを有数とする放品表示設度。

3. 発明の牂細な脱明

「産業上の利用分野)

本発明は、薄線トランジスタ(以後でアエと除す)と 透明面素電話をマトリクス状に配増し、その周辺にドラ イバー回路を配貸したドライバー内蔵型のアクティブマ トリクス装板を利用した液晶表示装置に関する。 (従来の技術)

在来の被点表示数量に用いられたアクティブマトリクス基板は第28四に示すように、画無枢的用ではまる及びタイ・イングを被するからなる面面面領域とデータ線る及びタイ・イングがの接続端子で作成としたアクティブマトリクス基板を利用した変異したアクティブマトリクス基板を利用した変異したアクティブマトリクス基板の疲略例を変すると、ドライバー回路のよりではアクティック方式のディックをよりによりによりによりにある。ドライバー回路のはアクティック方式のディックを表現したアクティック方式のディックを表現したアクティック方式のディックを表現したアクティック方式のディックを表現したアクティック方式のディックを表現したアクティック方式の表現を表現したアクティックを表現したアクティック方式の表現を表現している。ドライバー回路をはアクティック方式のディックを表現している。ドライバー回路を

特開昭61-175622(2)

フトレジスタ 7 と出力スイッチ 8 で構成され、データ 勝 3 や タイミング 解 4 の断線に対する冗長度を高めるため配額の両側から信号印加できるように、 中たドライバー回路の冗長度を高めるためにタイミング 8 4 及び データ 線 3 の両側に同じドライバー回路を配置してある。

(問題を解決するための 年段)

(作用)

本発明の上記の構成によれば、ドライバー回路の出力ので、しかも面無(ドライバー回路に対してけ気所に相当する)の前にMOB(METALーOXIDE-SSMIOONDACTORI型構造の容量(以任 MOSSEと略す)が形成されることになり、ドライバー回路からの出力信号はまずこのMOB

上にポリイミト樹脂薄膜を形成してラピンタ処理をして液晶の配向処理を行う。アクティブマトリクス等がの対向があとなる透明準備原を形成した透明な坊、もしくはカラーフィルタがあたる同様にして液晶の配向処理を行い、一定の隙間を保って2枚の番片を貼合せ液晶を到入して液晶パネルとなす。

「発明が解決しようとする問題点)

* n = 20

しかし、前述の従来技術ではデータ線の断線が発生した場合、特に断視により配験の登さが短点なった方の配線に接続された断器は周辺の画像に比べてコントラストが低下しデータ線の両側から駆動して冗長性を特にせた効果がなくなり表示上

そこで本発明はこのような問題点を解決するもので、その目的とするところは、アクティブマトリクス素がを利用した液晶を示薬館の糖欠陥に対する冗長性を高め、低コストで大容量の液晶要示機能を提供することにある。

MOB構造の管圧ー容易特性は駅B図に中型半導体の場合を示すように質圧により5つの状態がある。半導体の多数ギャリアが半導体と絶験膜の界面に薄い電荷層を形成する蓄積便坡aと空芝層が開発により変化する空芝領域bと小数ギャリアが界面付近に引き寄せられ、反転船が形成される

特開昭61-175622(3)

反転領域でである。本発明の場合、容力が一定で大きな値で使用できる反転組織で使用できるように低低をであるように低低を合うない。十なわちょうに登録の 電権間にな以上の常圧が印加されるように設定してかくと効果的である。

(実施例)

要示装 層に 比べ、 アクティブマト リクス 基 板 を 用いた 液晶を示弦 質の不 負原因の うちで 最 も 多 発 十 る ライン状 欠陥 に対 する 冗 長性 が 大 き く な り 、 歩 郎 が 大 巾 に 改 書 され、 製造コスト の 大 巾 な 低 下 が 期 待 で き ふ。

4. 図面の簡単な説明

無1図は本発明の液晶表示装置の実施例を示す 機略図である。

型3回は従来の被易数示装置に用いられたアクティブマトリクス基本のブロック図である。

解 4 図はドライバー回路の一例を示した図である。

年 5 図け、TFTの断面図である。

新 6 図 B び 新 7 図 は、 本 発 明 の 液 晶 表 示 装 億 の 実 施 例 に か け る 容 量 の 平 面 図 及 び 断 面 図 を 示 十 。

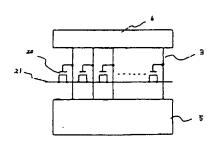
新 8 図は、 M 0 8 型容量の質圧 — 容量特性図を示す。 以 上

拡散層25年形成していの8割容骨の一方の質標を要現する配額25年形成十次。 音解23 は絶機体薄填14 をはさんで位置するデータ部3 と絶縁体薄膜14 の間口部にて電気的物統されている。 以上のような構造とすることにより薄膜トランスタの製造工程を処理する中でデータ静に付加する容費が同時に形成できる。

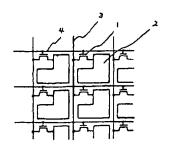
データ線の両端にドライバー出力を接続してデータ線の断部に対して冗長性を持たせたま 3 図に示したドライバー内蔵型のフクティブマトリクス 基板のドライバー領域と画面領域の間に M 0 8 型容量を形成してデータ線に容力を付加した。

(発明の効果)

以上述べたように本名明によれば、データ般ののの観によって発生した在品表示装置のラインタ級である。というののののののののでなる。というののののではなくて表示してする。というのではないではない。というになる。

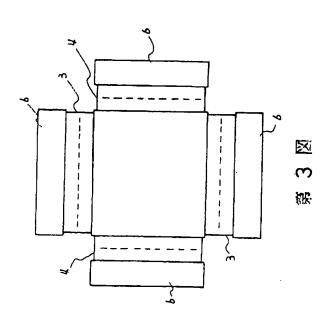


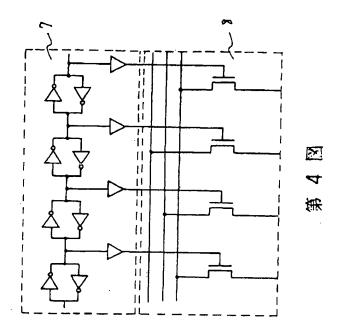
第 1 図

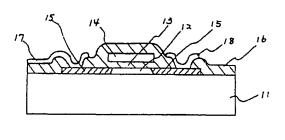


第 2 図

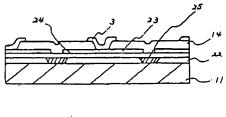
特開昭 61-175622 (4)



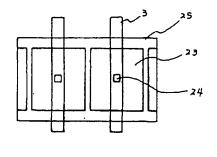




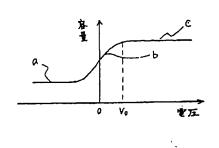
第 5 図



第 7 図



第 6 図



第 8 図